

仏像のかたち

如来

しゃかにょうらい
(釈迦如来)

にっけい
肉髻
お椀のように盛り上がったこぶ。
如来のすぐれた知恵を表す。

びやくごう
白毫
白い巻き毛。
右回りで光を放つ。

らほつ
螺髻
天然パーマのように
くるくると巻いた髪の毛。

さんどう
三道

首にあらわされた三本のしわ。
ほとけさまのしるし。

のうえ
衲衣
布切れをパッチワークのように
つなぎ合わせて作った横長の
大きな布。これを体に巻きつけて
いる。



菩薩

にっこうほさつ
(日光菩薩)

えんごう
円光

にちりん
日輪

もとどり
髻

じょうはく
条帛

てんかんだい
天冠台

てんね
天衣

こしめの
腰布

くん
裙

同じグルーブの中でも、
ほとけさまによって
持ち物やポーズが
変わるんだよ！



明王

ふどうみょうおう
(不動明王)

かえんごう
火焰光

ちょうれん
頂蓮

ほうけん
宝剣

へんぱつ
弁髪

じょうはく
条帛

ひせん
臂釧

こしめの
腰布

くん
裙

けんさく
絹索

ぞくせん
足釧



てんぶ 天部

びしゃもんてん
(毘沙門天)

げき
戟

てんかんだい
天冠台

こて
籠手

おなごう
胸甲

はたそで
鱗袖

おおそで
大袖

てんね
天衣

おもてごう
表甲

まえだて
前楯

くん
裙

はかま
袴

すおあて
腰当

くつ
沓

